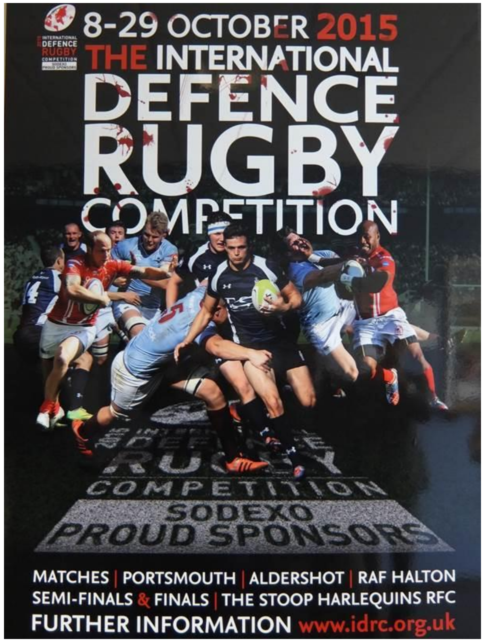
【説明資料】

英国陸軍体育団との体育教育分野における交流の実施について



27．9．1

1　派遣の概要

（1）目　的

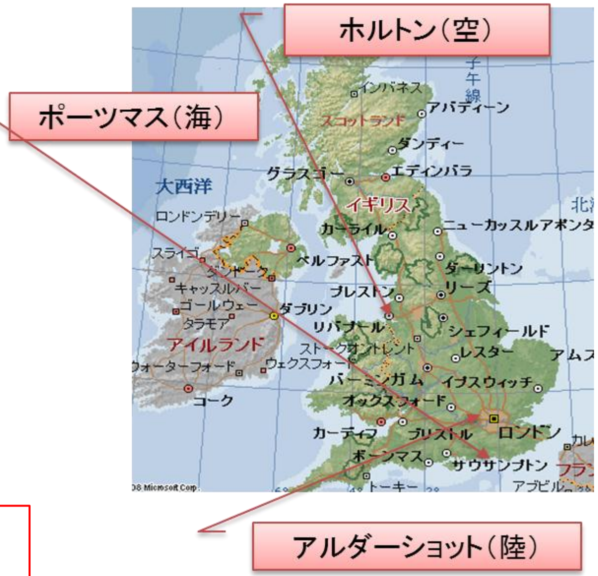
英国陸軍体育団が提供するラグビー競技に関するトレーニング、コーチング法等に関する体育教育プログラムを受講し、ラグビー競技に関する専門的戦術能力を向上させるとともに、英国軍が主催する国際防衛ラグビー競技会に参加することにより、英国軍及びその他の参加国との相互理解の促進を図る。

【参考：国際防衛ラグビー競技会】
- 4年に1回のラグビーワールドカップ（WC）に併せ実施する、軍による多国間のラグビー選手権
- 第1回は2011年にオーストラリアが開催し、7カ国12チームが参加（英、仏、豪、NZ、トンガ、南アフリカ、中国）。本年、第2回がイギリス開催

（2）期　間

10月3日（土）～29日（木）
（約4週間）

【予選会場となるラグビー場】



（3）場　所

ア　陸軍体育団研修
- アルダーショット陸軍基地他

イ　国際防衛ラグビー選手権（3個グループに別れ、予選会を実施）
- アルダーショット陸軍基地（陸軍ホスト）
- ポーツマス海軍基地（海軍ホスト）
- ホルトン空軍基地（空軍ホスト）
- 参加国・参加チーム（10か国、12チーム）

※注：日本は、英海軍、NZ, フィジーとともにポーツマス海軍基地にて予選会を実施予定

英国（陸軍、海軍、空軍）、仏、豪、NZ、フィジー、トンガ、南アフリカ、ジョージア、カナダ、日本

【日本代表チーム宿泊場所】

【日本代表チーム練習グラウンド】

２　人員編成

今次英国派遣は、自衛隊部隊におけるラグビー指導者の専門的戦術能力の向上を目的とする「体育教育分野における交流」とする。
また、英国派遣の要員は自衛隊体育学校長が指定する（合計：36名）

○陸上自衛隊
体育学校　３名
船岡駐屯地（第2施設団）　１４名
習志野駐屯地（第１空挺団）１４名

○海上自衛隊
下総航空基地（教育航空集団）　２名

○防衛医科大学校　２名

○統合幕僚監部　１名

３　予選会

○　予選リーグ１	英国海軍、フィジー、NZ、日本
○　予選リーグ2	英国陸軍、豪州、仏、カナダ
○　予選リーグ3	英国空軍、ジョージア、南アフリカ、トンガ

各予選リーグは総当たり戦。
各予選リーグ上位2チーム＋2により、トーナメント方式により優勝チームを決定する。

10月

派遣日程(案)

月	火	水	木	金	土	日
					3	4
					入国	トレーニング
5	6	7	8	9	10	11
開会式	トレーニング	トレーニング	予選第1試合 日本vsNZ	トレーニング	トレーニング	トレーニング
12	13	14	15	16	17	18
予選第2試合 日本vsフィジー	トレーニング	トレーニング	予選第3試合 日本vs英国海軍	体育団訪問		
19	20	21	22	23	24	25
準々決勝				準決勝		
26	27	28	29	30		
	決勝		3位決定戦 閉会式	出国		

予選リーグ1(英国海軍主管)	予選リーグ2(英国陸軍主管)	予選リーグ3(英国空軍主管)
英国海軍 フィジー 日本 NZ	英国陸軍 豪州 仏 カナダ	英国空軍 ジョージア 南アフリカ トンガ